



第14回仙北市産業祭

平成30年度 仙北市農業賞表彰式

平成30年度仙北市農業賞の表彰式が10月27日に産業祭の褒賞授与式に先立ち行われました。農業の振興と発展に尽力されている3人が表彰されました。受賞者は、農業関係団体が個人や団体を推薦し、市や県、J Aなどで構成する選考委員会が審査を行い決定しました。

【受賞者の主な功績】

◆門脇富士美さん

平成10年に農家民宿『星雪館』を開業、仙北市農山村体験推進協議会会長、秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会副会長などを務め、仙北市内に留まらず、県内のグリーン・ツーリズムを牽引している。平成28年には、仙北市を東北屈指のグリーン・ツーリズム先進地に成長させたことなどが評価され、仙北市農山村体験推進協議会が「第13回オーライ！ニッポン大賞」を受賞している。

◆菅原孝作さん

平成19年度より牛舎増築・増頭し、現在25頭の飼養となっている。販売する子牛は県内外の購買者から高い評価を受け、市場取引平均価格を常に上回っている。また、育種価値解析を用い、高能力高品質の採卵・受精卵移植による改良に尽力している。転作田の利活用として、飼料用米・WCS・牧草など生産費削減に努力



農業賞を受賞した菅原孝作さん、門脇富士美さん、藤原竜一さん（左から順に）。

され、経営の安定に努めている。地域では集落営農を組織し、組合長として地域農業をまとめ、仙北市和牛生産改良組合の組合長、J A秋田おぼこ和牛部会代表監事に就任し、若手など担い手育成にも力を入れ、仙北市の畜産業・農業を牽引している。

◆農事組合法人ドリームT A Z A W A K Oファーム 理事 藤原竜一さん

平成26年に菌床しいたけに特化した農業法人を設立し、周年的に菌床しいたけを出荷している。年間14万菌床を栽培しており、管内では最大の規模を誇る。地域から13人を雇用し、若手など担い手育成にも力を入れている。

農・商・工が手をつないで！

10月27日・28日、神代市民体育館を主会場に「第14回仙北市産業祭」が開催されました。

今年の農林産物等品評会では344点の出品があり、昨年よりも若干の増加となりました。天候不順により農作物には厳しい条件でしたが、どの部門でも天候に対応した努力と技術力に高い評価をいただきました。

主会場では農産物などの展示のほか、神代小学校器楽部による演奏や神代こども園の園児の

発表、田沢湖龍神太鼓による演奏で会場のお客さんを魅了しました。また、梅若会による民謡ショーでは、地元出身の浅野沙樹さんが力強い歌声を披露する場面もあり、多彩なステージ発表で会場は盛り上がりました。駐車場では、地元の方による出店が立ち並んだほか、武道館では「子育て応援！手作りおもちゃ展」が開催され、両日あいにくの天気だったものの、多くの方が会場を訪れていました。

農林産物等品評会特別賞受賞者

※敬称略（ ）内は住所

◆仙北市長賞

大根／山口せい子（西木町小山田）
白菜「無双」／青柳良成（角館町下延）
PP カゴバッグ 買い物カゴサイズ／富木真喜子（西木町桧木内）

◆秋田県農業協同組合中央会長賞

山の芋「神代2号」／藤川智裕（田沢湖角館東前郷）
キャベツ「あさしお」／長沢弘子（角館町下延）
サヤインゲン「恋みどり」／草薨美恵子（角館町菌田）

◆仙北市議会議長賞

長芋「田沢1号」／千田ミワ（田沢湖田沢）

◆秋田おぼこ農業協同組合代表理事組合長賞

ネギ「夏扇パワー」／千葉崇（角館町菌田）
ハウレンソウ「サンホープセブン」／畠山良夫（角館町西長野）
きゅうり「リスペクト」／佐々木和幸（角館町大中嶋）

◆仙北市商工会長賞

栗大福天使の餅／真崎義彦（田沢湖生保内）

◆秋田県農業共済組合組合長理事賞

株大豆「リュウホウ」／草薨福雄（田沢湖神代）

◆仙北東森林組合代表理事組合長賞

菌床しいたけ／佐藤典子（西木町上荒井）

◆仙北市農業委員長賞

カボチャ「とっておき」／川井信一（田沢湖神代）

◆秋田県たばこ耕作組合長賞

葉たばこ／門脇政広（角館町山谷川崎）

◆菊花の部入賞者 （敬称略）	▽最優秀賞 古郡一美	▽優秀賞 阿部義信	▽優良賞 黒澤孝恵	▽努力賞 太田弘	熊谷廣勝	加賀谷一男
-------------------	---------------	--------------	--------------	-------------	------	-------



立派な農作物に関心を示す来場者。



西明寺小学校の児童たちによる長ネギ販売。

河正雄氏が 田沢湖図書館に来館

追加作品を寄贈

仙北市に縁ある河正雄氏より2017年に田沢湖図書館に寄贈いただいた孫雅由表具画帖『予響曲』に、追加作品として14点を寄贈いただきました。



寄贈品を解説する河正雄氏（右）。

国道46号

除雪安全祈願祭 除雪機械出動式



オペレーターに大きな力ギを手渡し園児たち。

10月29日、国道46号の除雪安全祈願祭と除雪機械出動式が国土交通省角館国道維持出張所で行われました。

大仙市協和から仙岩トンネルまでの55kmの除雪作業を万六建設(株)が受託し、作業中の無事故と冬期間の道路交通の確保を誓いました。万六建設(株)の田中恒雄代表取締役は「仙北市は観光地でも多くの観光客が訪れる。冬期間安心して走行できるように社員一丸となって取り組んでいく」と話しました。出動式では、神代こども園の『にくみ』『そらくみ』の43人が安全運転への願いを込めた大きな力ギを持って応援に駆けつけ「がんばってください」と話しながらオペレーターに手渡ししました。また、園児たちは除雪機械の乗車体験やお絵かきなどを楽しみ、安全運転をお願いしていました。



タイムカプセルの中の懐かしいメッセージに思わず感激。あの頃の情景が甦ります。



20年前に自分宛てのメッセージを書いたタイムカプセルを開ける瞬間。

**上檜木内小学校
創立100周年記念事業
タイムカプセルオープン**

平成19年に開校した旧上檜木内小学校で、上檜木内小学校創立100周年記念事業「タイムカプセル」オープンセレモニーが行われました。

この事業は、上檜木内小学校が明治31年に創立され、平成10年に100周年を迎えることを記念して当時の小学校の職員室前に、校訓である「瞳さわやかに 望みたからに」と刻んだ記念碑を建立しました。その記念碑にタイムカプセルを設け、20年後に開けることにし、在校生33人が自分へのメッセージを書いて入れました。

今年が20年目にあたることから10月14日に、当時の在校生11人が出席し、タイムカプセルを開けました。自分に宛てたメッセージを見つけると懐かしむ声が聴かれ、将来の夢や流行っていること、今の自分のことなど1人ずつメッセージを紹介しました。

当時、小学校6年生だった橋本駿己さんは「当時どんなことを書いてタイムカプセルに入れたかは覚えていない。自分なりに将来のことをよく考えてメッセージを書いていて、昔の自分を誉めてあげたい。20年経つてすぐ懐かしい」と話していました。

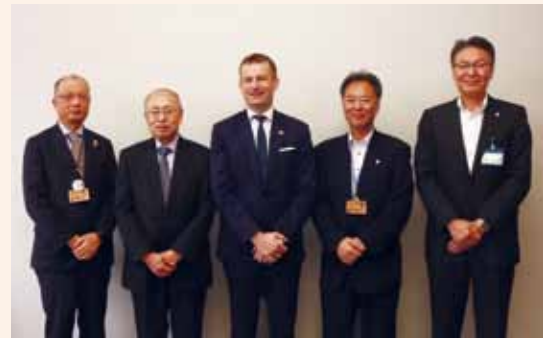


◆サポートセンターは、仙北市福祉センターの1室に設置、原則毎週月、水、金曜日の10時から15時まで保護司が常駐し、犯罪や非行により保護観察を受けることになった人の面談や犯罪を予防するための地域活動、その他活動に関する各種会議などを行う拠点として活用されます。

更生保護の活動拠点に

10月22日、仙北市福祉センターで、角館地区保護司会が更生保護の活動拠点とする「角館地区更生保護サポートセンター」の開所式が行われ、関係者など約50人が出席しました。

更生保護サポートセンターの設置は、国が全国的に進めており、角館地区保護司会も設置に向けて昨年度から検討を重ねてきました。県内ではこれで12地区目となります。開所式で桃園豊弘会長が「このサポートセンターを更生保護の活動的な拠点にしていきたい」とあいさつ、サポートセンター長となる藤本得夫副会長は「少しずつ活動の場を広げ、安心・安全で明るい仙北市となるよう取り組んでいきたい」と抱負を語りました。



田沢湖庁舎を訪れたパラノビチ・ノルバート特命全権大使(中央)。

**ハンガリー大使館
パラノビチ・ノルバート
特命全権大使が来庁**

10月24日、ハンガリー大使館のパラノビチ・ノルバート特命全権大使が田沢湖庁舎を訪問し、倉橋副市長、市職員と懇談しました。ハンガリー大使館には昨年7月に門脇市長が訪れ、ハンガリーの国会に2004年に国宝として認定されているマンガリツア豚の輸入と飼育の可能性について協議しています。

懇談は、マンガリツア豚やスポーツが盛んな国であること、世界有数の温泉大国であることなどの話題で盛り上がりしました。

平成30年度 仙北市交通安全市民大会

10月18日、市民の交通安全への意識を高め、市民の総力を結集して交通安全運動を推進する「平成30年度仙北市交通安全市民大会」が開催され、市内の交通安全関係者など約100人が出席しました。

交通安全功労者表彰では、4個人1団体が表彰を受けました。その後、消防職員意見発表会で秋田県代表として東北大会で最優秀賞を受賞した角館消防署の吉田瑞穂消防士による「勇気への再生」と題した意見発表、秋田県観光文化スポーツ部交通政策課の吉尾千秋副主幹による公共交通の現状と課題についての講演が行われました。

最後に、不幸な事故をなくすため交通安全への誓いを宣言し、大会を締めくくりました。



角館消防署の吉田瑞穂消防士による意見発表。



4個人1団体が表彰されました。

- 交通安全功労者表彰(敬称略)
- 【個人表彰】
- ▼田中勇幸(仙北地区交通安全協会田沢支部)
 - ▼大平三郎(同角館支部)
 - ▼小林誠(同西明寺支部)
 - ▼鈴木タケ(仙北市交通安全母の会)
- 【団体表彰】
- ▼仙北市交通安全母の会松木内支部

地域の交通安全に尽力

平成30年度 秋田県交通安全功労者表彰



受賞された仙北市交通安全母の会生保内支部の皆さん。

仙北市交通安全母の会生保内支部(藤岡トミ子代表)が、平成30年度秋田県交通安全功労者表彰を受賞され、9月21日に秋田市で開催された「秋の全国交通安全運動『秋田県中央集会』」で表彰されました。母の会生保内支部は、旧田沢湖町時代から、40年以上の長年にわたり活動を続けています。

交通安全街頭指導や高齢者世帯訪問、就学児童への交通安全リーフレットの配布など、子どもから高齢者まで幅広い世代に交通安全を呼びかけ、交通安全意識の高揚に大きく貢献していることが受賞の理由となりました。

子どもの未来を守る 児童虐待防止 キャンペーン

11月1日、タカヤナギワンダーモール店で、市職員が11月の児童虐待防止推進月間にあわせてPRキャンペーンを行いました。

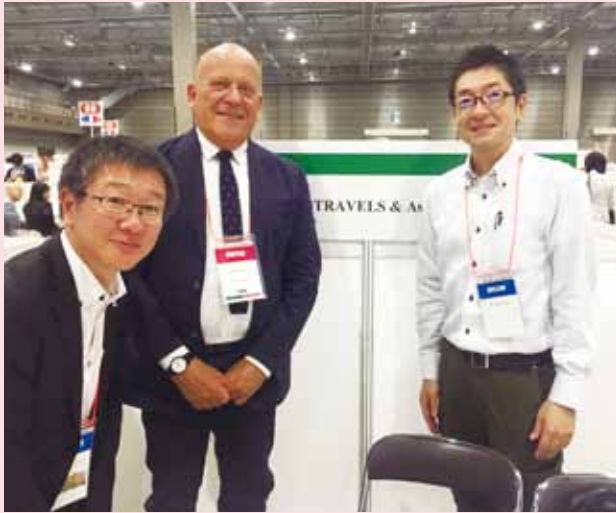
「未来へと命を繋ぐ189(いちはやく)」などと書かれたボールペンやリーフレットを配布し、子どもへの虐待防止を呼びかけました。



店頭で子どもの虐待防止を呼びかけました。



外国人旅行者誘致の さらなる可能性を探る 袴田 誠



海外旅行会社との商談会で。右端が袴田さん。

2015年12月より農山村体験推進デザイン室および国際交流推進室に所属させていただき活動してきましたが、2018年11月末をもって任期を終了することになりました。

この3年間は主に、グリーンツーリズムの推進と外国人旅行者の誘致に関わる活動を職員の皆さんとともにさせていただきました。

仙北市は観光地としてはもちろん、教育旅行や海外からの修学旅行などの受け入れ地域としても大変魅力的なところだと活動を通して常々感じていました。一方、これだけ観光資源や新幹

線のアクセスに恵まれた土地柄にも関わらず、外国人旅行者（特に個人旅行者）がまだまだ少ない印象もありました。日本全体で見ると外国人旅行者は増加しており、大半は個人旅行者です。

仙北市に限らず、東北全体的に外国人旅行者の訪問率はまだ低く、裏を返せば誘客できる伸び代が大きいといえます。

仙北市にはあまり観光地化されていない美しい自然がたくさんあり、四季を通じて様々なアウトドアスポーツや農山村体験を楽しむことができます。桜や紅葉、武家屋敷、温泉、伝統的

なお祭りなど、多くの観光名所や歴史・文化があります。農家民宿やロッジ・ペンションなど、地域の人たちと深い交流ができる宿泊施設もたくさんあります。

このような土地柄は外国人にも、とても魅力的です。ただ、認知度はまだ低く、受入態勢（外国語での案内表記や情報提供、インターネットでの宿泊予約・Wifi・クレジットカード利用・市内アクセスなどの環境）についても対応の余地があると感じました。団体ツアーの場合、旅行プランの作成や宿泊予約手配などは旅行会社が行い、現地には添乗員や通訳ガイドが同行し、バスでの移動になりますので、これまで受入態勢はそれほど問題にならないかったかもしれません。

そのような問題意識から、私の活動として、官民一体となって外国人個人旅行者を誘致する体制作りと仙北市農山村体験推進協議会（グリーンツーリズムの推進団体）の運営サポートに注力させていただきました。

私のこれまでの社会経験や他県出身者としての視点をベースに、仙北市の魅力や課題を行政や民間事業者にフィードバックし、地域の皆さんが同じ問題意識やビジョンをもって主体的に取り組んでいただけるよう、私はで



海外旅行会社の視察に同行する袴田さん（右）。市内のおすすめスポットを紹介しました。

きる限り裏方としてサポートするスタンスで取り組んできました。空回りや歯がゆい思いをしたこともありましたが、協力隊または行政職員の立場でなければできなかった仕事も多々させていただき、私にとっては大変貴重な経験となりました。

この3年間で関わってくださった皆さま方には本当に感謝しております。今後の仙北市の益々の発展を陰ながらお祈りしております。

第28回 東北小学生学年別 ソフトテニス大会

10月7日、第28回東北小学生学年別ソフトテニス大会が、大館市高館テニスコートで開催されました。

5年生の部に仙北市ジュニアの高倉・澤山ペアが出場し、ベスト16まで進みました。

仙北市ジュニアから東北大会出場は初めてで、今後の活躍が期待されます。



東北大会に出場した高倉美優さん（左）と澤山こころさん（右）の2人。

10月21日、仙北市民会館で「航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート」が開催されました。

この日は、クラシック音楽から大河ドラマや映画の名曲まで、多彩な楽曲を華やかに、時には力強く演奏し、聴衆を楽しませました。さらにアンコールで、秋田県民歌が演奏され、満員の聴衆による大合唱となり、大きな拍手が送られました。

コンサートの開催にあたり、仙北市自衛隊家族会の皆さんからたくさんのご協力をいただきました。



響き渡る多彩な演奏が聴衆を魅了しました。

航空自衛隊北部 航空音楽隊コンサート

小学生陸上競技大会

10月21日、生保内中学校陸上競技場で仙北市小学生陸上競技大会が開催されました。大会結果は次のとおりです。

- 各種目1位（敬称略）
- ▼1年女子60m 木村光来（白岩小）▼1年男子60m 高橋龍人（角館小）▼2年女子80m 佐藤綺音（角館陸上スポ少）▼2年男子80m 林崎夏偉斗（スマイルジュニア）・草薙桜介（白岩小）▼3年女子80m 石郷岡怜（西明寺小）▼3年男子80m 柴田優星（田沢湖イーグルス）・笹淵竜馬（スマイルジュニア）▼4年女子100m 武藤桜南（松木内ランナース）▼4年男子100m 佐藤奏汰（角館陸上スポ少）▼5年女子100m 畠山紗依（西明寺小）▼5年男子100m 草薙俠亮（白岩小）▼6年女子100m 田中美有（西明寺小）▼6年男子100m 田口翼（神代XCスポ少）
 - ▼女子200m 富樫美友（西明寺小）▼男子200m 武藤佳輝（松木内ランナース）▼女子800m 藤島馨楽（松木内ランナース）▼男子1000m 浅利成琉（松木内ランナース）▼女子400m R 畠山・伊藤・石郷岡・田中（西明寺小）▼男子400m R 高橋・浅利（成・浅利（将）・武藤（松木内ランナース）▼女子走幅跳 熊谷埜ノ葉（角館陸上スポ少）▼男子走幅跳 高橋諒紀（白岩小）▼女子ジャバリックボール投げ 石郷岡紗（西明寺小）▼男子ジャバリックボール投げ 佐々木棟旺（西明寺小）